

令和7年度 紀の川市立粉河小学校 スクールプラン

紀の川市教育のテーマ

「生涯共育」

～子供も大人も元気に育ち
学び続ける～

紀の川市学校教育指針

「一人一人の子供が主語となる
学校教育の実現をめざして」

保護者・地域の願い

- 安心して登校させたい
- 安全な学校であってほしい
- 学力、体力を向上させたい
- 地域と学校で共に育てたい

【学校教育目標】

知・徳・体の調和がとれ
心豊かな子供の育成

【めざす児童像】

こんきよく、何事にも取り組む子
かんがえ、判断し、行動する子
わけへだてなく、仲良くする子
命を大切に、自分から「できる」子に

前年度の学校評価

- 授業改善・安全対策が進んできた
- 個に応じた指導、個々に対応できた
- 教科担任制とふるさと教育を推進した
- 地域や保護者との連携を深める

児童の実態

- 純粋・純朴な子が多い
- 積極性に乏しい面がある
- 学力、体力に課題のある子がいる
- 家庭的な面や特性上で支援が必要な子の割合が高い

重点目標

確かな学力の向上【知】

- ◎基礎・基本の確かな定着
- ◎「わかる・できる」授業
- 教科担任制の推進

豊かな心の育成【徳】

- ◎道徳教育・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止、早期発見
- 居心地よく居場所のある学校

健やかな体の育成【体】

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎安心・安全な学校づくり
- 体力・運動能力の向上

地域に開かれた学校【連携】

- ◎家庭・地域等との連携充実
- ◎総合・ふるさと教育の推進
- 地域資源の活用推進

具体的な取組

- 探究的・体験的な活動を意識した授業づくり
- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」及び「紀の川市学びのスタンダード」の徹底
- みんなで育て、個に応じた指導と授業の工夫を行う

- 県道徳資料「心のとびら」を活用し、道徳科の授業の充実を図る
- なかよしアンケートを定期的に実施し、いじめを早期発見
- 一人1台タブレットを活用する

- 生活アンケートを実施し、正しい生活習慣について指導する
- 登下校指導、安全点検、避難訓練を計画的に実施し、児童にとって安心・安全な学校に努める
- 朝トレや体育行事を活用して体力・運動能力の向上を図る

- 家庭・地域と連携するとともに関係機関と積極的につながる
- 情報発信や連絡を積極的に行う
- 共育コミュニティやゲスティーチャー等のふるさと人材を積極的に活用する

指標

「授業がわかる」児童 90%以上
「自主学習時間 5分×学年」
90%以上

「自分には良いところがある」
90%以上
「先生は良いところを認めてくれる」
90%以上

「安心・安全な学校づくりにつとめている」 教職員 90%以上
「朝ご飯を食べた」 児童100%

「学校の様子がよく伝わった」
保護者90%以上
学校運営協議会を3回以上開催

◎：特に重点的に取り組むこと